

学校だより

令和7年8月27日(水) 第5号

心の豊かな生徒・自ら学ぶ生徒・強くたくましい生徒

さいたま市立西原中学校

住所 さいたま市岩槻区大字岩槻3750番地

電話 048-756-1117

学校 Web ページ <https://nishihara-j.saitama-city.ed.jp/>

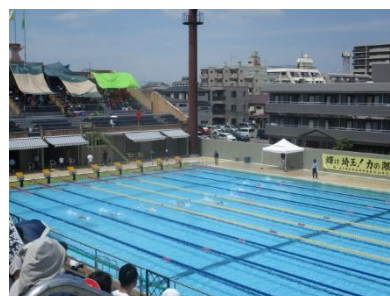
2学期のゴールに向けて

校長 細井 博幸

39日間の夏休みが終わり、今日から2学期がスタートしました。夏休みの間、本校の生徒達は、埼玉県中学校総合体育大会において健闘しました。柔道男子・女子団体、柔道男子・女子個人、いずれも惜敗、入賞には至りませんでしたが、最後まで諦めず、一生懸命戦う姿に感動しました。そして水泳女子個人では、本校3年生が、800m自由形で優勝、400m自由形で2位と素晴らしい活躍を見せ、8月17～19日にかけて鹿児島県鹿児島市で開催された第65回全国中学校水泳競技大会に出場。見事800m自由形で10位となりました。日本の中学生のトップ10に入るということは本当に凄いことです。よく頑張りました。おめでとう！！

また、7月30日に開催された「さいたま市ストップいじめサミット」では、本校の生徒会代表が参加し、全てのさいたま市立小・中・中等・高等・特別支援学校168校の代表者が集まる中、岩槻中、岩槻小、太田小、西原小とのグループにおいて、本校の取組の発表、いじめ撲滅に向けたスローガンづくりなどを行いました。グループで決めたスローガンは、「ほめようよ。よいとこ探し。～尊重しよう 相手の思い～」となりました。サミットの成果が、校内でより一層広まることを楽しみにしています。

さて、夏休み中の7月27日。日本人選手として初めてアメリカ野球殿堂入りを果たしたイチローさんの表彰式典が行われ、英語での約19分間のスピーチが話題となりました。その内容の一部を紹介します。



7/27 埼玉県中学校総合体育大会



7/30 さいたま市ストップいじめサミット

「小学生のころ、将来の夢はプロ野球選手になることでした。6年生の時にその夢について作文も書きました。今、当時の自分に向けて書き直せるなら、『夢』という言葉ではなく『ゴール』と書きます。夢はいつも現実的とは限りません。でもゴールはたどり着く方法をよく考えれば実現可能です。夢を見ることは誰にでもできます。でも、ゴールを持つことは困難で、挑戦が伴います。ただ『やりたい』と言うだけでは足りません。本気で何かを達成したいなら、それを実現するために何が必要かを、真剣に考えなければなりません。私は、プロの選手として鍛えられるには、日々の練習と準備が大切だと書きました。目標を持ち続ける中で、『継続こそが達成の土台になる』ということも理解しました。」

この夏休み、生徒の皆さんは、それぞれの思いをもち、勉強、部活、遊びそして休息にと時間を費やしたことでしょう。今、夏休みを振り返ると、その過ごし方に反省をしている人もいるかも知れません。しかし、大切なことは、夏休みの生活から何を考え、本気で達成したい2学期の「ゴール」を持てるかです。そしてそのゴールに向けて、どのような「継続」に取り組めるかです。学校生活の中で、生徒の皆さんが、1学期以上に自立する姿、本気さを感じる姿を楽しみにしています。

地域、保護者の皆様におかれましても、引き続き本校の学校教育活動への御理解、御協力をお願い申し上げます。